

# インボイス制度への対応に向けて ～令和5年（2023年）10月からインボイス制度が始まります～

令和5年（2023年）10月1日から「適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」が導入される予定です。適格請求書（インボイス）を受け取った者のみが消費税の仕入税額控除をできるようにする制度です。

**自社がインボイスを発行しないと販売先は仕入税額控除ができず、消費税の負担が増えるため、取引を見直される可能性があります。また、仕入先がインボイスを発行しないと仕入税額控除ができないため、自社も消費税負担が増えることとなります。**

インボイスを発行するためには適格請求書発行事業者となる必要があり、納税地を統括する税務署長に登録申請書を提出して登録を受けなければなりません。**制度が開始される令和5年10月1日からインボイス発行事業者となるには、令和5年3月31日までに提出が必要となります。**

## インボイスとは？

インボイスとは、販売先に対し、税率と税額を正確に伝えるために、従来の区分記載請求書に必要事項を追記した請求書のことです。

仕入先等が発行するインボイスがないと仕入税額控除が受けられなくなります。発行する請求書には下記の7つの事項を記載する必要があります。

### インボイスの記載事項

- ① 発行者の氏名または名称
- ② 登録番号
- ③ 取引年月日
- ④ 取引の内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額および適用税率
- ⑥ 税率ごとに区分した消費税額等
- ⑦ 受領者の氏名または名称

※記載事項が明記されていれば、請求書・領収書・納品書・レシート等を問わず「インボイス（適格請求書）」に該当します。

### 《インボイスのイメージ》

**請求書**

東京商店（株）御中<sup>②</sup>      （株）大阪商事

2023年10月分      登録番号 T1234・・・

10月15日	割りばし	550円
10月15日	牛肉※	5,400円
⋮	⋮	⋮
合計		43,600円 <sup>⑥</sup>

(10%対象 22,000円 消費税 2,000円)

( 8%対象 21,600円 消費税 1,600円)

② 登録番号

⑤ 適用税率

⑥ 税率ごとに区分した消費税額等

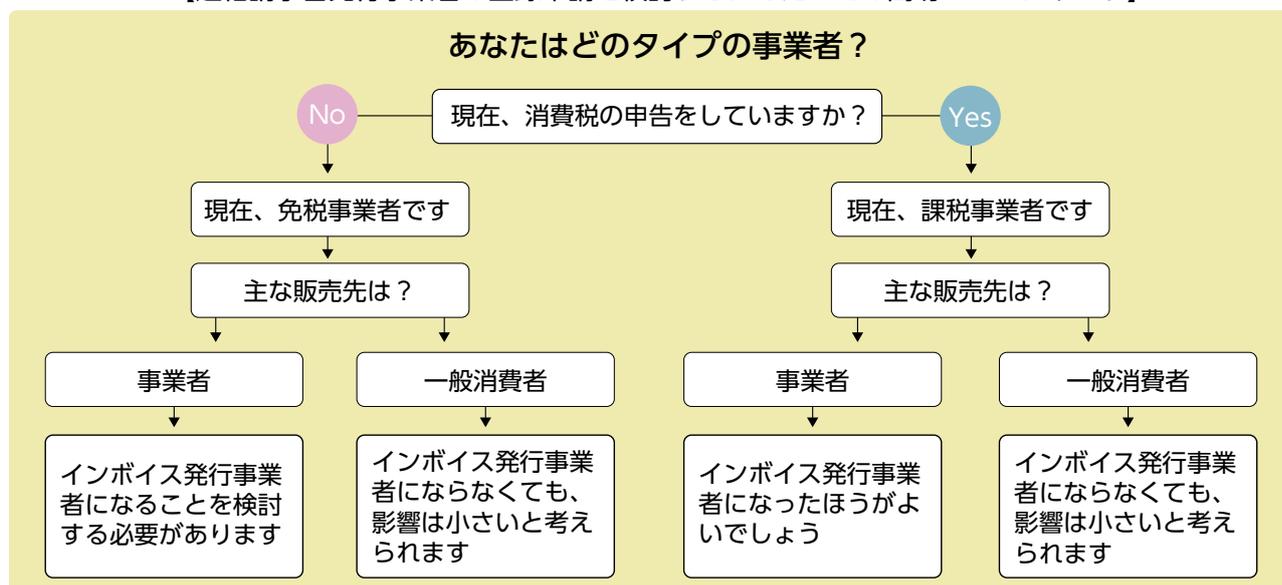
※は軽減税率対象

従来の区分記載請求書にも必要な項目

- ① 発行者の氏名または名称
- ③ 取引年月日
- ④ 取引の内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額
- ⑦ 受領者の氏名または名称

インボイス制度導入前には記載の必要がなかった項目

### 【適格請求書発行事業者の登録申請を検討するにあたっての簡易フローチャート】



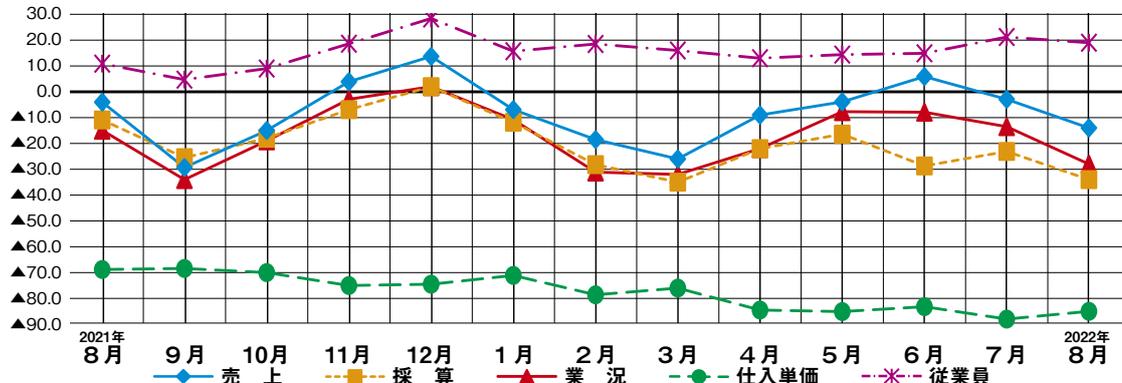
※課税事業者であっても簡易課税制度を選択している事業者（自社及び売上先）は、インボイスが不要です。  
 ※消費者、免税事業者である事業者（自社及び売上先）は、インボイスが不要です。

原材料高騰に急激な新型コロナウイルス感染再拡大が追い打ち  
企業経営は更に厳しい状況に

【8月の概要】

業況判断を示すDI値は、「仕入単価」で若干改善(+3.0ポイント)したものの、ほぼ全ての指標で悪化している。「売上」「採算」「業況」では2ケタ台の急激な悪化となっている。先行き見通しについても、「業況」で9.5ポイント、「売上」で6.1ポイントの悪化となり、原材料高騰に加え、新型コロナウイルス第7波による感染再拡大の影響を大きく受けているものと思われる。寄せられたコメントでは、これまで少なからず回復傾向にあった業種においても昨今の物価高騰や急激な感染拡大、人手不足等の影響で、再び企業経営に大きく悪影響を与えていることが窺える。さらに、最低賃金の引き上げも今後の懸念材料と考えられる。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2021年8月~2022年8月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
6月	5.9	▲28.7	▲7.9	▲83.2	14.9	8.9	▲12.9	5.9	▲64.4	23.8
7月	▲2.9	▲23.1	▲13.5	▲88.0	21.2	▲1.9	▲20.2	▲12.5	▲63.5	23.1
8月	▲14.0	▲34.0	▲28.0	▲85.0	19.0	▲8.0	▲23.0	▲22.0	▲59.0	25.0

晴れ (30≦DI)  
 曇りのち晴れ (15≦DI<30)  
 曇り (0≦DI<15)  
 曇りのち雨 (▲20≦DI<0)  
 雨 (DI<▲20)

建設業	部品の入手ができないと顧客からの信頼を失う。緊急対応で、中古部品の再生を試みている。(設備工事) ウクライナ侵略による原材料の仕入価格上昇のインパクトは大きく、価格転嫁交渉を丁寧に進めている。(ゼネコン)
製造業	現場工事関連の人手不足が相当に深刻。(鋼材) 感染拡大で人手不足に陥り一部生産調整。原料高騰、天候不順、円安、最賃大幅上昇等、一層悪化の見込み。(製菓)
卸売業	感染拡大により人員配置に大変苦労している。1日も早く5類指定にしたい。(食品) 感染再拡大で外食や宿泊等の需要減少傾向。猛暑や物価上昇を受け家庭消費の減少が懸念される。(青果)
小売業	売上は前年と同程度であるが、コロナ前と比べ3割減である。(衣料品)
サービス業	3年に及ぶコロナの影響は「緩やかな下降傾向」。しかし、設備投資の減少は明らかで注意を要する。(設計) 人流停滞、物価上昇、人件費上昇(最低賃金引上げ等)、人手不足と四重苦である。(レストラン) 回復傾向にあったが急激な感染拡大で元に戻ってしまった。燃料やタイヤ等の値上りで経営状態は最悪。(タクシー)

システム建築により自由設計、  
ローコスト・短工期を実現！  
工場・倉庫・HACCP対応食品工場の建築  
おまかせください！！

**COSMO** コスモ建設株式会社  
〒950-0983  
新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25  
TEL025-245-7111 FAX025-245-7119  
メールアドレス：info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株) で検索



※日鉄物産システム  
建築(株)の施工会員  
です。

プラン  
概算見積  
無料